

訂正版：2016年6月24日10:00更新

2016年6月21日

2ページの調査対象を既婚女性2000人→2303人へ変更しています。株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

赤すぐ総研 出産・育児に関する実態調査2016

約8割が「自然分娩」で出産し、約4人に1人は立ち会い出産を実施。若い人ほど立ち会い出産を経験する割合が高い
出産時の入院・分娩費用は平均42.5万円

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口文洋）に設置された出産・育児に関する調査・研究機関の「赤すぐ総研」は、この度、0～2歳までのお子さんを持つ20～49歳の既婚女性を対象に、出産・育児実態に関する調査を実施しました。その結果をお知らせいたします。

<妊娠に向けて行った活動(妊活)について>.....P3・4

妊娠に向けて行った活動(妊活)は、「話し合い」「体を冷やさない」「情報収集」など身近にできるものが上位。0歳から2歳の子を持つ40代は3割以上が「不妊治療」を経験している

- 妊娠に向けて行った活動(妊活)の上位3項目は「子どもを持つことを具体的に配偶者・交際相手と話し合った(37.3%)」「体を冷やさないようにしていた(32.5%)」「出産や育児に関する本やインターネットで情報を選んだ(32.0%)」
- 不妊治療を受ける割合は、40代が最も高い(20代 3.5%/30代 14.4%/40代 32.1%)。

実施した不妊治療は「タイミング療法」の割合が最も高い

- 実施した不妊治療の内容は「タイミング療法(76.3%)」「体外受精(32.1%)」「人工授精(31.7%)」。
- 年代別にみると、年代が若いほど、「タイミング療法(20代 91.3%/30代 78.5%/40代 60.0%)」が高い。一方で、年代が高いほど、「人工授精(20代 8.7%/30代 30.8%/40代 46.0%)」「体外受精(20代 13.0%/30代 29.4%/40代 52.0%)」が高い。

<出産時の入院・分娩費用について>.....P5

出産時の入院・分娩費用は平均42.5万円。年代が高いほど費用が高く、地域別では関東が最も高い

- 出産時の入院・分娩費用は平均42.5万円で、前年調査(平均43.6万円)より1.1万円減少。
- 年代が高いほど、出産時の入院・分娩費用は高くなる(20代 39.8万円/30代 43.4万円/40代 44.5万円)。
- 出産時の入院・分娩費用は関東が最も高く(46.6万円)、最も低い中四国(39.7万円)と6.9万円の差がある。

<出産方法・出産場所について>.....P6・7

76.3%が「自然分娩」で出産。年代が若いほど「自然分娩」の割合が高く、「立ち会い出産」を経験する割合が高い

- 「自然分娩」での出産は76.3%、「帝王切開」は18.2%、「無痛・和痛分娩」は4.2%。
- 年代別にみると、「帝王切開(20代 10.5%/30代 20.2%/40代 31.4%)」の割合は年代が上がるほど高く、「自然分娩で産んだ(20代 84.7%/30代 74.1%/40代 60.9%)」割合は下がる。
- 年代が若いほど、「立ち会い出産で産んだ(20代 32.4%/30代 23.1%/40代 15.4%)」割合が高い。

出産場所において、40代は他の年代より設備が整った病院を選ぶ傾向にある

- 出産場所は「診療所(個人病院、クリニック)(54.4%)」が最も高い。
- 年代別にみると40代は「NICUやMFICUがあるセンター病院(36.5%)」が他の年代より高い。

<授乳について>.....P8・9

入院中の完全母乳の割合は約3割。生後半年までは月齢が高くなるほど、完全母乳の割合が高まる

- 入院中(0ヵ月)の完全母乳の割合は32.9%であり、6割強がミルクと母乳の混合栄養で育児をしている。
- 生後半年までは月齢が高くなるほど完全母乳の割合が高くなる。
- 年代別でみると40代は他の年代に比べ、生後半年までいずれの時期も完全母乳の割合が低い。

8割以上が「1歳半未満」で卒乳。年代が若いほど「1歳未満」で卒乳する割合が高い

- 8割以上が1歳半未満で卒乳する(1歳未満 31.5%/1歳～1歳半未満 56.8%)
- 年代別でみると年代が若いほど、「1歳未満」で卒乳する割合が高い。(20代 36.8%/30代 30.0%/40代 28.2%)

◆出版・印刷物へデータを転載する際には、「出産・育児に関する実態調査2016(リクルートマーケティングパートナーズ調べ)」と明記いただきますようお願い申し上げます。

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

調査概要と回答者のプロフィール

【調査概要】

【調査名】

出産育児に関する実態調査2016

【調査対象】

○スクリーニング調査：全国の20～49歳の男女

○本調査：スクリーニング調査から抽出した、下記条件に該当する既婚女性**2303人**

・0～2歳（2歳11カ月まで）の子どもと同居

・母親の年代（20～29歳／30～39歳／40～49歳）×末子年齢（0歳／1歳／2歳）×エリア（関東／関西／東海／その他）を平成22年国勢調査の人口割合に合わせて回収

●サンプル数の内訳

			合計	関東	関西	東海	その他
合計			2303	646	382	239	1036
母親× 末子年齢	20-29歳	0歳	334	78	55	31	170
		1歳	206	48	31	24	103
		2歳	126	33	19	14	60
	30-39歳	0歳	560	165	90	55	250
		1歳	484	140	88	52	204
		2歳	437	127	73	45	192
	40-49歳	0歳	39	15	7	4	13
		1歳	54	19	9	6	20
		2歳	63	21	10	8	24

【調査方法】

インターネット調査（インテージの調査モニターを使用）

【調査期間】

○本調査：2016年3月4日（金）～8日（火）

※参考データとして、以下調査より引用。

◆「出産・育児に関する調査」（2014）より引用。調査概要は以下。

【調査対象】

○スクリーニング調査：全国の20～49歳の男女

○本調査：スクリーニング調査から抽出した、下記の条件に該当する既婚女性 計2000人

・末子年齢0～2歳（2歳11カ月まで）の子どもと同居

・母親の年代（20～29歳／30～39歳／40～49歳）×末子年齢（0歳／1歳／2歳）×エリア（関東／関西／東海／その他）を平成22年国勢調査の割合に合わせて回収

【調査方法】

○インターネット調査（マクロミルの調査モニターを使用）

【調査期間】

○本調査 2014年3月7日（金）～11日（火）

◆「出産・育児・パートナーに関する実態調査」（2015）より引用。調査概要は以下。

【調査対象】

○スクリーニング調査：全国の20～49歳の男女

○本調査：スクリーニング調査から抽出した、下記の条件に該当する既婚男女 計4337人

・末子年齢0～2歳（2歳11カ月まで）の子どもと同居

・親の年代（20～29歳／30～39歳／40～49歳）×末子年齢（0歳／1歳／2歳）×エリア（関東／関西／東海／その他）を平成22年国勢調査の割合に合わせて回収

【調査方法】

○インターネット調査（インテージの調査モニターを使用）

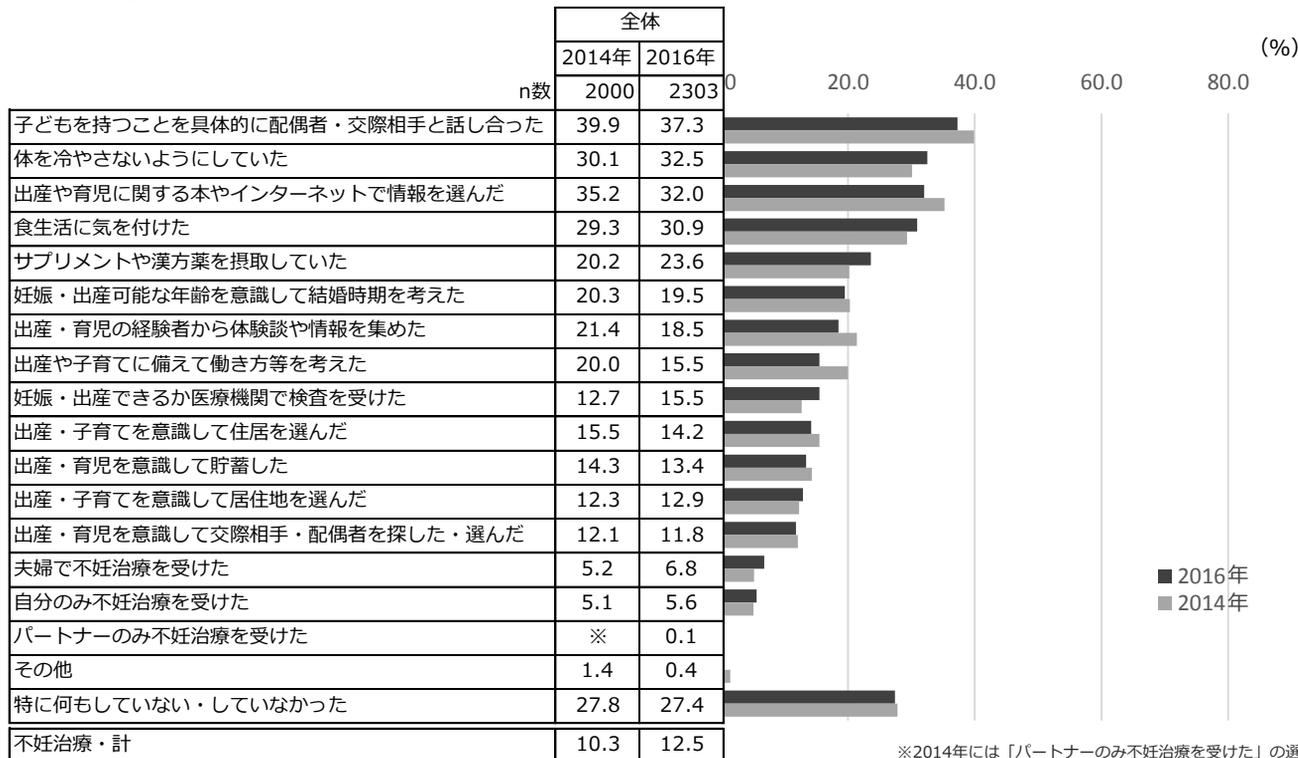
【調査期間】

○本調査：2015年3月20日（金）～27日（金）

妊娠に向けて行った活動(妊活)

- 妊娠に向けて行った活動(妊活)の上位3項目は「子どもを持つことを具体的に配偶者・交際相手と話し合った(37.3%)」「体を冷やさないようにしていた(32.5%)」「出産や育児に関する本やインターネットで情報を選んだ(32.0%)」
- 不妊治療を受ける割合は、40代が最も高い(20代 3.5%/30代 14.4%/40代 32.1%)。

■妊娠に向けて行った活動(妊活) (全体/複数回答)



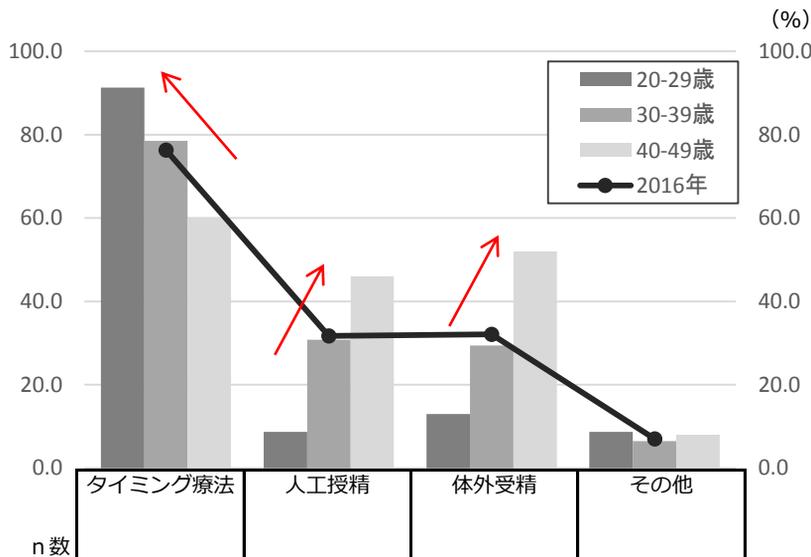
※2014年には「パートナーのみ不妊治療を受けた」の選択肢はなし
 ※2016年の降順にソート

n数	年代別			子どもの人数別		エリア別						
	20-29歳	30-39歳	40-49歳	1人目	2人目以降	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	東海	関西	中四国	九州・沖縄
子どもを持つことを具体的に配偶者・交際相手と話し合った	32.7	38.6	44.2	43.1	32.0	35.8	35.4	36.5	41.4	39.0	39.8	34.1
体を冷やさないようにしていた	30.3	32.8	38.5	38.5	27.1	30.6	29.2	34.8	33.9	35.3	32.3	26.8
出産や育児に関する本やインターネットで情報を選んだ	30.5	32.3	35.9	38.0	26.7	33.2	26.7	33.7	37.2	31.2	28.7	29.9
食生活に気を付けた	25.7	32.4	38.5	33.8	28.2	28.0	32.9	33.4	31.8	29.8	29.9	28.7
サプリメントや漢方薬を摂取していた	17.7	25.3	32.1	30.1	17.7	27.4	18.6	25.2	29.3	23.6	19.3	18.2
妊娠・出産可能な年齢を意識して結婚時期を考えた	15.8	21.6	15.4	22.5	16.8	18.6	11.8	21.5	21.3	19.6	19.7	18.5
出産・育児の経験者から体験談や情報を集めた	17.3	19.4	15.4	23.4	14.1	19.2	16.1	19.7	19.7	18.8	18.5	15.3
出産や子育てに備えて働き方等を考えた	15.5	15.8	12.8	17.9	13.3	16.3	19.3	15.0	17.6	17.5	11.0	13.4
妊娠・出産できるか医療機関で検査を受けた	8.0	17.2	32.1	20.8	10.8	16.3	18.6	14.7	18.0	17.8	16.5	9.6
出産・子育てを意識して住居を選んだ	12.8	15.3	10.9	14.1	14.4	13.4	11.8	15.3	15.1	16.0	13.4	12.1
出産・育児を意識して貯蓄した	14.3	13.4	10.3	15.0	12.0	10.1	12.4	13.6	15.5	12.3	16.9	13.7
出産・子育てを意識して居住地を選んだ	12.0	13.8	8.3	13.4	12.6	11.4	8.7	14.4	14.6	14.9	11.8	10.8
出産・育児を意識して交際相手・配偶者を探した・選んだ	12.3	11.7	10.3	13.8	9.9	13.7	10.6	12.7	12.1	10.7	11.0	10.2
夫婦で不妊治療を受けた	1.5	7.2	25.6	10.2	3.8	6.2	5.0	7.0	7.9	9.9	5.1	4.8
自分のみ不妊治療を受けた	2.0	7.1	6.4	6.4	4.8	5.5	5.6	5.4	5.0	5.2	6.7	5.7
パートナーのみ不妊治療を受けた	-	0.1	-	-	0.2	-	-	-	0.4	0.3	-	-
その他	0.3	0.5	0.6	0.5	0.3	1.0	0.6	0.3	-	0.3	0.4	0.6
特に何もしていない・していなかった	33.5	25.2	23.1	23.7	30.8	30.0	29.8	26.3	27.2	28.0	25.6	27.1
不妊治療・計	3.5	14.4	32.1	16.6	8.8	11.7	10.6	12.4	13.4	15.4	11.8	10.5

受診した不妊治療の内容

- 実施した不妊治療の内容は「タイミング療法(76.3%)」が最も高い。
- 年代別にみると、年代が若いほど、「タイミング療法(20代 91.3%/30代 78.5%/40代 60.0%)」が高い。一方で、年代が高いほど、「人工授精(20代 8.7%/30代 30.8%/40代 46.0%)」「体外受精(20代 13.0%/30代 29.4%/40代 52.0%)」が高い。

■ 受診した不妊治療の内容 (不妊治療実施者/複数回答)



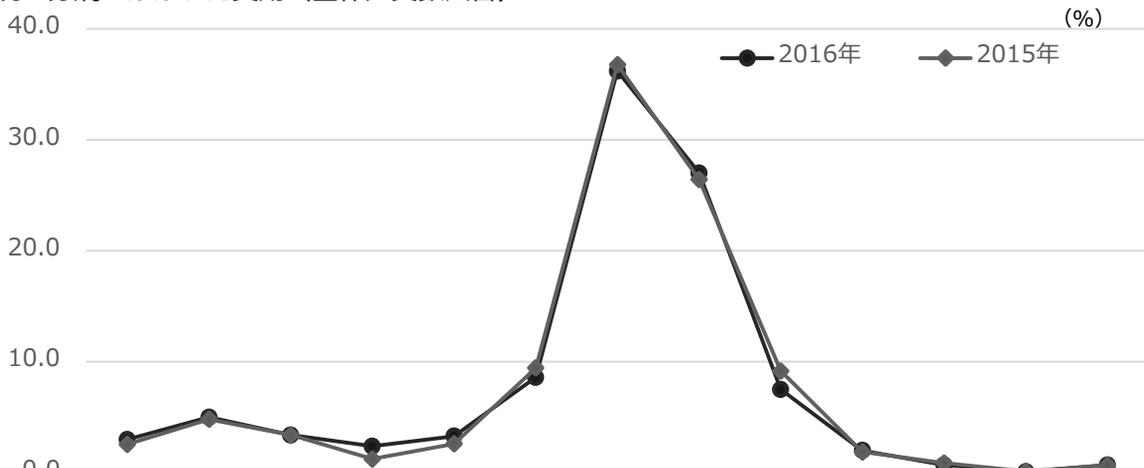
		n数	タイミング療法 (%)	人工授精 (%)	体外受精 (%)	その他 (%)
全体	2016年	287	76.3	31.7	32.1	7.0
年代別	20-29歳	23	91.3	8.7	13.0	8.7
	30-39歳	214	78.5	30.8	29.4	6.5
	40-49歳	50	60.0	46.0	52.0	8.0
子どもの人数別	1人目	181	73.5	37.6	37.0	5.5
	2人目以降	106	81.1	21.7	23.6	9.4
エリア別	北海道・東北	36	80.6	16.7	19.4	8.3
	北陸・甲信越	17	70.6	23.5	47.1	-
	関東	80	78.8	35.0	35.0	3.8
	東海	32	65.6	37.5	37.5	12.5
	関西	59	74.6	35.6	42.4	6.8
	中四国	30	70.0	36.7	20.0	10.0
	九州・沖縄	33	87.9	27.3	18.2	9.1

※タイミング療法：排卵時期を推定し、最も妊娠しやすいと考えられる時期に性交を持つ方法
 ※人工授精：採取した精液から良好な精子を取り出して、子宮内に注入する方法
 ※体外受精：卵巣から卵子を採取し、体外で受精させたのち、子宮内に受精卵（胚）を戻す方法

出産時の入院・分娩にかかった費用

- 出産時の入院・分娩にかかった費用は平均42.5万円で前年調査より1.1万円減少。
- 年代別にみると、20代は39.8万、30代は43.4万円、40代は44.5万円で年代が高いほど費用が高い。
- 地域別では関東（46.6万円）が最も高く、最も低い中四国（39.7万円）とは6.9万円の差がある。

■ 出産時の入院・分娩にかかった費用（全体／実数回答）

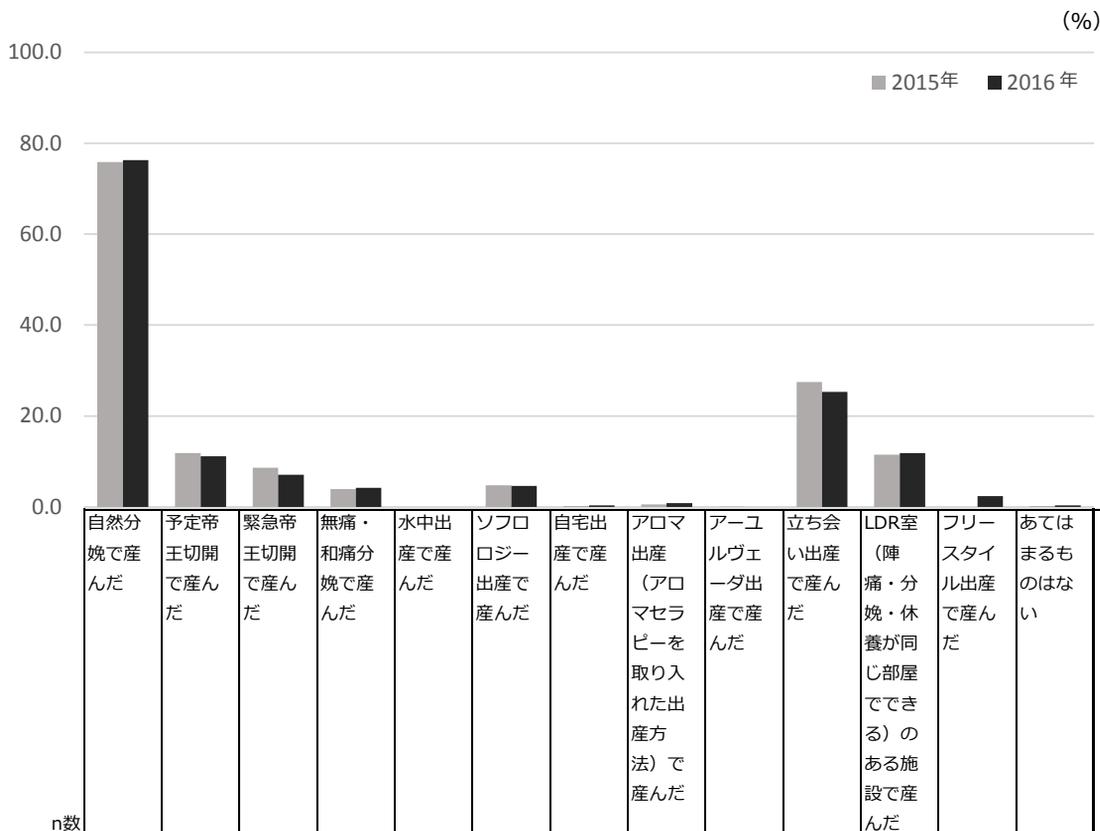


		n数	5万円未満	5~10万円未満	10~15万円未満	15~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~60万円未満	60~70万円未満	70~80万円未満	80~90万円未満	90~100万円未満	100万円以上	平均・万円
全体	2016年	2303	3.0	5.0	3.4	2.4	3.3	8.6	36.2	27.0	7.5	2.0	0.7	0.1	0.7	42.5
	2015年	2181	2.6	4.8	3.4	1.2	2.6	9.4	36.8	26.4	9.2	1.9	0.9	0.1	0.7	43.6
	2014年	2000	4.1	5.4	3.8	1.7	2.6	10.7	34.8	24.9	7.8	2.7	1.1	0.3	0.6	42.2
年代別	20-29歳	666	4.8	7.4	4.5	3.0	2.4	8.6	33.6	27.6	6.2	1.1	0.8	-	0.2	39.8
	30-39歳	1481	2.2	4.3	3.1	2.3	3.8	8.6	36.8	26.8	8.0	2.4	0.7	0.1	0.9	43.4
	40-49歳	156	2.6	1.9	1.3	1.3	3.2	9.0	41.0	26.3	8.3	3.2	1.3	0.6	-	44.5
子どもの人数別	1人目	1092	2.6	4.7	3.9	3.3	3.7	6.9	31.5	28.9	10.2	2.6	1.0	0.1	0.7	43.3
	2人目以降	1211	3.3	5.3	2.9	1.7	3.1	10.2	40.4	25.3	5.1	1.6	0.5	0.2	0.6	41.6
エリア別	北海道・東北	307	2.3	2.9	5.2	2.3	3.9	15.3	40.7	19.9	5.2	1.0	0.7	-	0.7	40.7
	北陸・甲信越	161	4.3	3.7	5.0	0.6	1.9	9.9	36.6	29.2	5.0	1.9	0.6	-	1.2	42.4
	関東	646	2.3	3.3	3.1	2.3	4.6	5.4	24.9	31.6	15.5	3.6	2.0	0.3	1.1	46.6
	東海	239	2.9	6.3	4.2	5.0	4.2	5.0	31.4	31.8	7.5	1.3	-	-	0.4	41.1
	関西	382	2.6	7.3	2.1	3.4	2.4	8.9	34.3	31.2	4.7	2.9	-	-	0.3	41.8
	中四国	254	2.0	7.5	3.9	2.8	2.0	9.4	47.2	22.0	2.0	0.4	0.4	-	0.4	39.7
	九州・沖縄	314	5.4	5.4	1.9	0.3	2.5	9.9	51.6	18.8	2.5	1.0	-	0.3	0.3	39.8

出産方法

- 「自然分娩」での出産は76.3%、「帝王切開・計」は18.2%、「無痛・和痛分娩」は4.2%。
- 年代別にみると、「帝王切開・計（20代 10.5%/30代 20.2%/40代 31.4%）」の割合は年代が上がるほど高く、「自然分娩で産んだ（20代 84.7%/30代 74.1%/40代 60.9%）」割合は下がる。
- 年代が若いほど、「立ち会い出産で産んだ（20代 32.4%/30代 23.1%/40代 15.4%）」割合が高い。

■ 出産方法（全体／複数回答）



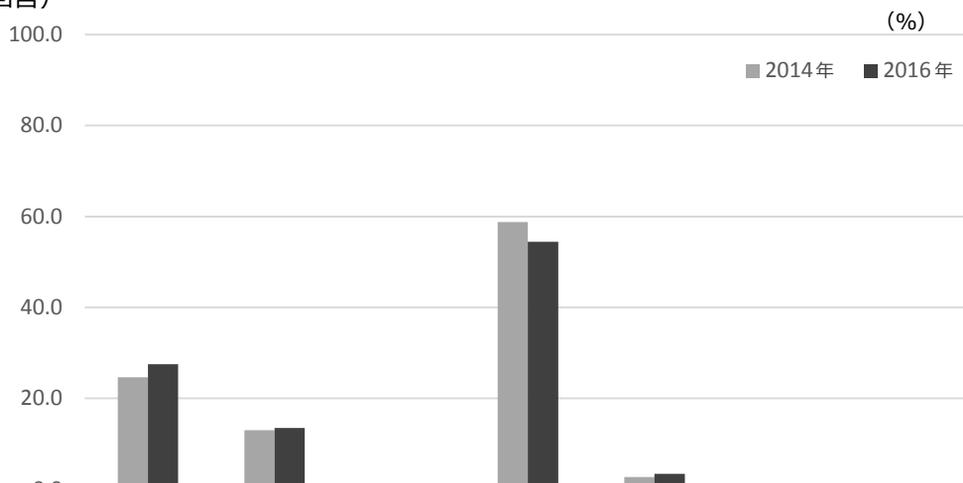
n数	出産方法															
	自然分娩で産んだ	予定帝王切開で産んだ	緊急帝王切開で産んだ	無痛・和痛分娩で産んだ	水中出産で産んだ	ソフロロジー出産で産んだ	自宅出産で産んだ	アロマ出産（アロマセラピーを取り入れた出産方法）で産んだ	アーユルヴェータ出産で産んだ	立ち会い出産で産んだ	LDR室（陣痛・分娩・休養が同じ部屋である施設）で産んだ	フリースタイル出産で産んだ	あてはまるものはない	帝王切開・計		
全体	2016年	2303	76.3	11.1	7.1	4.2	-	4.6	0.3	0.8	-	25.3	11.8	2.4	0.3	18.2
	2015年	2181	75.8	11.8	8.6	3.9	-	4.8	0.2	0.6	-	27.5	11.5	*	0.2	20.4
年代別	20-29歳	666	84.7	4.8	5.7	3.5	-	5.4	-	1.4	0.2	32.4	13.5	2.7	0.3	10.5
	30-39歳	1481	74.1	12.9	7.3	4.4	-	4.3	0.3	0.6	-	23.1	11.3	2.4	0.3	20.2
	40-49歳	156	60.9	20.5	10.9	5.8	-	3.8	0.6	-	-	15.4	8.3	1.3	-	31.4
子どもの人数別	1人目	1092	75.8	7.9	10.6	4.9	-	3.8	-	0.7	0.1	28.4	11.3	2.1	0.3	18.5
	2人目以降	1211	76.7	14.0	3.9	3.6	-	5.2	0.5	0.8	-	22.5	12.2	2.6	0.2	17.8
エリア別	北海道・東北	307	78.5	9.4	8.8	2.9	-	3.9	0.3	1.3	-	21.2	14.3	4.2	0.3	18.2
	北陸・甲信越	161	75.8	16.1	4.3	1.9	-	4.3	1.2	-	-	26.7	11.8	2.5	0.6	20.5
	関東	646	74.9	10.8	7.1	6.0	-	2.9	0.2	0.3	0.2	24.1	9.1	1.2	0.3	18.0
	東海	239	75.7	12.1	6.7	4.2	-	4.2	-	0.8	-	27.6	11.3	2.1	-	18.8
	関西	382	77.5	10.2	7.6	3.7	-	5.8	-	0.8	-	29.1	12.8	2.6	-	17.8
	中四国	254	82.7	9.4	3.9	2.0	-	4.7	0.4	0.4	-	30.7	17.7	2.0	-	13.4
	九州・沖縄	314	71.0	12.1	8.9	5.4	-	7.3	0.3	1.9	-	20.1	8.9	3.2	0.6	21.0

※ソフロロジー出産：呼吸法を通して心身ともにリラックスしてお産に臨むこと
 ※フリースタイル出産：自分の好きな体勢を取りながらお産すること
 ※アーユルヴェータ出産：インドの伝統的マッサージなどを取り入れた分娩法
 ※2015年には「フリースタイル出産で産んだ」の選択肢はなし

出産場所

- 出産場所は「診療所（個人病院、クリニック）（54.4%）」が最も高い
- 年代別にみると40代は「NICUやMFICUがあるセンター病院（36.5%）」が他の年代より高い

■ 出産場所（全体／単一回答）



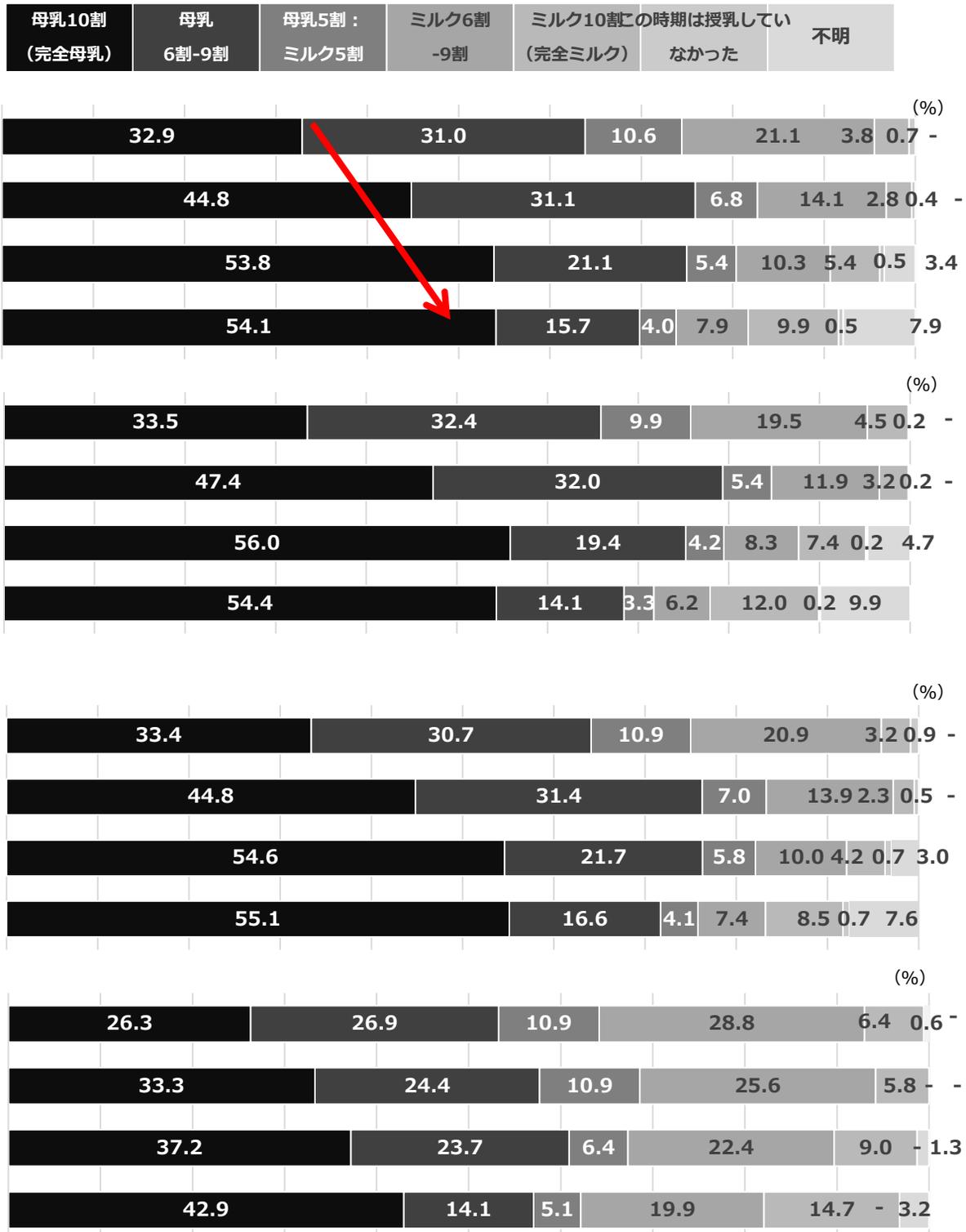
	n数	%							
		NICU (*) やMFICU (**) があるセンター病院 (総合病院・大学病院)	NICUやMFICUのない総合病院	NICUやMFICUのない大学病院	診療所 (個人病院、クリニック)	助産院	自宅	その他	
全体	2016年	2303	27.5	13.5	0.3	54.4	3.4	0.4	0.5
	2014年	2000	24.6	13.0	0.7	58.8	2.7	0.3	0.2
年代別	20-29歳	666	24.0	12.3	-	57.2	5.6	0.2	0.8
	30-39歳	1481	28.2	14.0	0.4	53.8	2.8	0.5	0.3
	40-49歳	156	36.5	14.1	-	47.4	0.6	-	1.3
子どもの人数別	1人目	1092	30.7	14.7	0.2	50.5	3.3	0.1	0.5
	2人目以降	1211	24.7	12.6	0.3	57.8	3.6	0.7	0.4
エリア別	北海道・東北	307	32.6	15.0	0.7	47.6	3.3	0.3	0.7
	北陸・甲信越	161	26.7	23.6	0.6	45.3	2.5	1.2	-
	関東	646	26.2	17.3	0.5	51.9	3.1	0.3	0.8
	東海	239	31.4	7.9	-	55.2	5.0	-	0.4
	関西	382	27.0	12.8	-	56.5	2.9	0.5	0.3
	中四国	254	29.9	11.8	-	54.7	2.4	0.8	0.4
	九州・沖縄	314	21.7	5.7	-	67.2	5.1	0.0	0.3

※NICU：新生児集中治療室
 ※MFICU：母体・胎児集中治療室

母乳とミルクの比率

- 入院中（0カ月）の完全母乳の割合は32.9%であり、6割強がミルクと母乳の混合栄養で育児をしている。
- 生後半年までは、子どもの月齢が上がるほど、完全母乳の割合が高くなる。
- 年代別でみると40代は他の年代に比べ、生後半年までいずれの時期も完全母乳の割合が低い。

■ 母乳とミルクの比率（該当する月齢以上のお子さんがある人／年代別／単一回答）



卒乳した時期

- 8割以上が1歳半未満で卒乳する（1歳未満 31.5%/1歳～1歳半未満 56.8%）
- 年代別で見ると年代が若いほど、「1歳未満」で卒乳する割合が高い。（20代 36.8%/30代 30.0%/40代 28.2%）

■ 卒乳した時期（現在授乳していない人/単一回答）

